

2022(令和4)年度 第3回初任者 SD 研修
「大学組織に求められている事項を知り、参加者それぞれの業務を考える」
開催報告

日 時： 2022(令和4)年 12月2日(金) 13:00～15:30、情報交換会 15:30～16:00(自由参加)
会 場： 大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス
(大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第3ビル 19階)
講 師： 岡本 千代恵氏(関西福祉科学大学 教務部)
城戸 直也氏(追手門学院大学 総務部人事課 主任)
企 画 統 括： 浅田 晋太郎氏(研修部会推進委員会 委員長、大阪女学院大学 常務理事・事務局長)
企画コーディネーター： 清水 栄子氏(研修部会推進委員会 委員、追手門学院大学 共通教育機構／教育支援センター
准教授)
宮原 秀明氏(研修部会推進委員会 副委員長、大阪学院大学 大学事務長)
葛西 崇文氏(大阪女学院大学 事務局 教務・学生課(教務担当) 課長)
参 加 者 数： 9 大学 19 名(うち会員外 1 大学 1 名) ※申込者数は左記に同じ
内 容 詳 細： 大学コンソーシアム大阪 HP 掲載の「シラバス」参照
実 施 結 果： 同上掲載の「参加者アンケート」参照
企 画 ・ 運 営： 大学コンソーシアム大阪 研修部会推進委員会

今年度の第3回初任者SD研修は、大阪産業大学 梅田サテライトキャンパスを会場に対面にて開催した。城戸講師の司会のもと、開会挨拶として、浅田推進委員長より、「長い大学職員生活の中で辛いときもあったが、そのような時にいつも助けてくれたのは他大学の職員の仲間だった。久々の対面開催ともあり、ぜひ他大学の職員の仲間を作ってもらいたい」との言葉があった。

研修本編では、初めに岡本講師による本日の流れの説明と、第1回、第2回の初任者 SD 研修の担当講師より研修内容の振り返りが行われた。



浅田委員長

続いて城戸講師より、「教育の質保証のしくみを知る」をテーマに講義が行われた。事前課題でのポイントを振り返りながら、大学の枠組みとともに、大学職員がどのような環境下で仕事を行っているかを把握することを目的に、「3つのポリシー」、「内部質保証」、「認証評価」についての学びを深めた。



研修の様子



城戸講師



岡本講師

また、岡本講師より、「自身の業務と他者の業務」をテーマに、本務校での自身の仕事を紹介するグループワークが進められた。事前課題として受講者には任意の書式による自身の仕事内容をまとめた資料の作成が課され、各グループ内で自身の業務の紹介やそれに基づく質疑応答が行われた。



グループワークの様子

本研修の振り返りとして、清水委員より、「本日学んだ内容は難しいところもあったかもしれないが、ご自身でも調べるなどして、説明できるようになっていただきたい。また、グループワークでは自分の仕事に関する資料をまとめる過程や質疑応答を通じて、それぞれ気づきや考えるところがあったと思うので、今後の業務に活かしてもらいたい。この研修での出会いから交流の輪が広がり、何年か後には推進委員としてもぜひ関わっていただきたい」との言葉があった。



清水委員

閉会挨拶として、宮原副委員長より、「大学職員というのはゴールに向かって様々なメンバーが力を合わせて業務を進めている。チームでは成果が求められ、メンバーにはそれぞれ得手・不得手があるため、お互いが補いあうことが必要である。一方、大学コンソーシアムのこのような場は、様々な人たちがグループに分かれての話し合いや、同じような思いや悩みをもって意見交換ができる貴重なものである。ルールを学び、知ることは、仕事において自由に動けることにも繋がる。今後も学びを深めながら、このような場を有効に活用いただきたい」との言葉で締めくくられた。



宮原副委員長

研修本編の終了後には受講者と講師による情報交換会が開催され、参加者間でのネットワーキングが図られた。受講者には「受講証明書」が配付された。



以上

情報交換会の様子